

# 令和4年度第二次補正予算(酒類業振興関係) 【13.2億円】

「総合経済対策」に基づき、農林水産物・食品の輸出額を「2025年までに2兆円」とする目標の前倒し達成に向けて、近時の円安を生かし、酒類事業者の海外展開等を支援。

## 海外展開・酒蔵ツーリズム補助金 (7億円)

- 酒類事業者の海外展開やインバウンド需要獲得を後押しするため、酒類事業者が行う以下の取組に対し、補助金を交付。
  - ① 海外向け商品の開発や海外におけるプロモーション活動等の海外展開の取組
  - ② 酒蔵自体の観光化や、地域での酒蔵ツーリズムプランの企画
  - ③ 上記取組について複数の酒類事業者と共同で推進する取組



《海外でのプロモーション活動》



《酒蔵ツーリズム》

## 海外での日本産酒類のPR・商談会の実施(6.2億円)

- 日本産酒類の需要拡大や海外販路拡大のため、以下の取組を実施。
  - ① 海外の日本食レストランにおいて、レストラン関係者向けに日本産酒類の特徴(伝統的酒造り文化の魅力を含む)を説明するセミナーを開催  
レストラン関係者と日本の酒類事業者が参加する商談会を開催
  - ② 現地スーパーマーケットの日本食コーナーにおいて、日本産酒類の試飲スペースを設置  
他の店舗も含め、スーパーマーケットと日本の酒類事業者が参加する商談会を開催 等



《レストランセミナー》



《海外スーパーの日本食コーナー》